

市長タウンミーティングを開催しました

令和8年度第2回（通算31回目）となります今回は「ゼロカーボン」をテーマに市長が様々な世代の皆様のご意見やご提案を伺いました。

開催日時 令和8年5月16日（土）午前10時30分～正午
開催場所 こどもと福祉の未来館多目的室1号・2号
参加者 36名



市長コメント

市長に就任して31回目、令和8年度第2回となりますタウンミーティングは「ゼロカーボン」をテーマにこどもと福祉の未来館を会場に開催いたしました。

たくさんの市民の皆さまにご参加いただきまして、改めまして感謝申し上げます。

1時間30分という限られた時間ではありましたが、「ゼロカーボン施策に関する市の情報発信について」、「市民がゼロカーボンに取り組むための方法」、「営農型太陽光発電について」など、様々なご意見・ご提案をいただきました。

いただきましたご意見・ご提案を今後の市政に活かして参りたいと考えております。有難うございました。

参加者の主な声

- 集めた雑草を堆肥化して有料で配ったり、不要になった庭木などを木炭化して消火栓の水の浄化などに使ってはどうでしょうか。
- ゼロカーボンへのロードマップが市のホームページに掲載されていません。適切な情報発信をお願いします。
- 農地の後継者不足の解消とゼロカーボンの推進を両立させるため、営農型太陽光発電の取り組みを提案します。
- 脱炭素は今はエネルギー安全保障の問題となっています。真空管式の太陽熱温水器、エコキュートの導入推進、蓄電池の補助をお願いします。
- 環境施策における所沢市での売りとして、ソーラーシェアリングを使った抹茶の生産をしてはどうでしょうか。
- 省エネになるのかどうかについて、具体的な数値を公表したほうがよいと思います。
- ソーラーパネルの耐用年数が来たときの処分やリサイクルについて考える必要があります。
- ところワゴンをエコカーにして、市内の充電ステーションで充電できるようにしてはどうでしょうか。
- 電気式生ごみ処理機はエネルギーを使うので、生ごみを簡単に処理できるキエーロを広めるよう取り組んでほしい。
- ゼロカーボンに対する市民のやる気を出させるために、断熱効果など様々なデータを出してほしい。